

開催日時	令和7年1月9日(木) 14:00~16:00	会 場	WEB 会議
出席者 (○)	委員長:○松井正 担当理事:○伊藤耕人 副委員長:○清水煬二 ○増田務 ○吉田雅幸 委員:○梅原義信 ○加藤文一 ○恩田耕爾 ○高戸憲一 ×甘粕博史 ○梅澤典雄 ○黒部光司 ○棕茂廣 ○葛野耕司 担当副会長:○山口雄 事務局:○小林恵美		

○司会進行 清水副委員長

<理事会・統括委員長会報告>

<議題>

1. 苦情相談業務について

- 1) 苦情相談内容の確認を行った。
- 2) 前回の委員会以降、面談0件、電話2件の相談があり、令和6年度の合計は面談12件、電話17件となる。
- 3) 令和7年度の苦情相談担当者シフト(案)7月分までを事務局で作成し、次回委員会に提出することとなった。

2. 令和7年度予算策定について

統括委員長会から各委員会の予算の見直しの依頼があり、指導委員会として、既存住宅状況調査周知活動費及び他団体との勉強会費を50,000円から30,000円に、調査鑑定研修会(web講習)の会員外の受講料を3,000円から5,000円に修正することとなった。
→修正した予算要求案を提出する。

3. 3/13 開催「瑕疵担保保険 実践活用編 第2回目」について

2月5日前後に再周知メーリングを行う。
次回委員会に次第(たたき台)を提出する。

4. 委員会オブザーバー参加について

2月5日前後に募集の再メーリングを行う。

5. セカンドオピニオン(インスペクション)活用・周知方法について

セカンドオピニオンと建築物等調査鑑定の棲み分けとしては、セカンドオピニオン→設計が終わって施工に入る前、調査鑑定→施工に入った以降と考える。
引き続き検討を行う。資料を増田副委員長にご作成いただく。

6. フリーランス、事業者間取引適正化等法の施行について

今後、フリーランス、事業者間取引適正化等法に絡んだ相談があることも予想されることから、送付された参考資料を各委員が確認することとなった。

7. その他

- 1) 日事連・令和7年度単位会組織強化支援事業について
日事連より出された実施要領等を確認した。指導委員会として提出する(案)がある場合は委員会メーリングにメールすることとなった。
- 2) 令和7・8年度各ブロックからの指導委員推薦者数について、中・県西ブロックも含め各ブロックからの数を1とし、会長推薦数を2とすることが確認された。
併せて理事会の決議を経て増員できること及び、今後を勘案し委員数を積極的に増やすことが確認された。

3) 令和7年度委員会開催日程について

今年度と同じ第2木曜日とする。但し8月は7日(木)とする。

・令和7年4月10日(木)、5月8日(木)、6月12日(木)、7月10日(木)、8月7日(木)
9月11日(木)、10月9日(木)、11月13日(木)、12月11日(木)

令和8年1月8日(木)、2月12日(木)、3月12日(木)

※講習会開催月は委員会開催なしとする。

次回委員会開催日 令和7年2月13日(木) 14:00 ~ 16:00 WEB会議

以上